

2023-24 年度RI 会長 ゴードンR マツギナリー (スコットランド・サウス・クイーンズフェリー・RC) 第2820地区ガバナー大久保博之 (水戸RC)

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報



世界に希望を生み出そう



会長 鈴木崇久 会長エレクト 島田洋次 幹事 照沼明美

- 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12

2024. 2. 22

第 2088 回例会



3月は水と衛生月間

世界ローターアクト週間 (3月13日を含む1週間)

会長挨拶 鈴木崇久 会長



皆様こんにちは。今日は2月最後の例会となります。来週からは3月です。梅の開花が今年は例年になく早くなり、既に満開の様です。

水戸の借楽園にも観梅の観光客が多数訪れている様です。桜の開花も早まりそうなので、観桜会の時に満開を過ぎて葉桜になってしまわないかと今から心配しています。皆様も観梅会、観桜会、歓送迎会で体調を崩さないようにしましょう。

例会報告

開会点鐘 鈴木崇久 会長
R ソング 「我等の生業」

本日のビジター紹介 宮田秀昇 親睦活動委員長

ベストパートナー介護(株) 山本美穂様
米山奨学生 銭 暁艶さん
ようこそいらっしゃいました。

出席報告 五来美奈 SAA

会員数	出席数	出席率
33	23	74.19%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
3(本日1名出席)	8	100.0%

本日の食事メニュー：ミックスフライ

【ポール・ハリス・フェロー認証】

ポール・ハリス・フェローとして認証され、ピンバッジが贈呈されました。



・ポール・ハリス・フェロー (1 回目)
勝山起一会員、島田 裕会員、菅原光雄会員

【地区副幹事 委嘱状の交付】

2024-25 年度地区副幹事として、山口憲生会員と鈴木稔会員が委嘱状の交付を受けました。



幹事報告 照沼明美 幹事

【受信書簡・メール】

- ・会長エレクト研修セミナー (PETS) 開催のご案内
- ・2024-25 年度ロータリー財団地区補助金の申請について
- ・ハイライトよねやま 287 号

委員会報告

【奉仕プロジェクト委員会 山口憲生委員長】

本日記りました会報の夜間例会報告に記載がありますが、職場見学会と一泊例会について話し合われました。案として福島県会津方面、日程は5月18日(土)19日(日)又は5月25日(土)26日(日)です。この案で進めていいか意見を聞いてくださいと桑名職業奉仕委員長から頼まれました。皆さんの意見はいかがでしょうか。特に反対がなければ、この案で計画を進めたいと思います。

【菅原光雄会員】

2018-19 年度長期交換派遣生のピエールさん(フランス)と最近連絡を取ることができ、皆さんによるしくとのことでした。彼が言うには、現在、「金融学生」とのこと。まだ勉強が続いているようです。

【古川英希ゴルフ同好会幹事】

4月4日(木)観桜例会親睦ゴルフは予定通り行います。参加希望の方は私か事務局まで連絡をお願いします。

米山奨学金の交付

鈴木崇久会長から2月分米山奨学金を交付しました。



銭さん挨拶



今日の訪問で、あっという間に最後残り1回となってしまいました。

今の気持ちを少しでも皆さんに伝えたいと思います。もし声が出なくなったら笑ってください。今月はテストがいっぱいです。合奏のテストの曲から「明日への手紙」を歌います。

本日のプログラム

私と RC

額賀儀秀さん

『自己紹介・ロータリークラブでの体験』



こんにちは。本日、私と RC を担当する額賀です。6分という時間なので何を話そうかといろいろ考えましたが、今回は私の簡単な自己紹介とロータリークラブに入会したからこそ出来た体験について話したいと思います。

まず、自己紹介ですが、1957年7月27日生まれ、今年の誕生日が来ると67歳になります。

ロータリークラブは2003年4月に入会しましたので、今年の4月で21年目になります。

入会するきっかけは、今は閉店してしまいましたが、久慈サンピア日立の前に大川屋という水産加工とそれを販売するお店がありました。その社長だった額賀武司さんに入会しないかと声を掛けていただきました。その当時、私は46歳で、ロータリークラブは自分にはまだまだ敷居が高く入会するかどうか迷いましたが、額賀武司さんには公私ともに大変お世話になっていたので断ることも出来ず入会を決めました。

入会して5年目の2008年に病気でお亡くなりになりましたが、佐藤義治さんが会長の時に幹事となり、その後、入会して11年経った2014年、クラブ会長を仰せつかりました。その時、幹事をしてくださったのが現在プログラム委員長の古川さんで、私は何もわからない会長でしたが、幹事の古川さんがしっかりとサポートしてくださったので、何事もなく会長職を務める事が出来ました。

古川さんには改めてお礼を申し上げます。そして、先ほども話をしましたが、今年の4月で入会から21年目を迎えることとなります。

次に入会したからこそ出来た貴重な体験についてですが、20年を振り返ると、色々なことがありました。時間の制限もありますの二つほど話したいと思います。

一つ目は2011年のインターアクト韓国研修です。参加するきっかけは、その当時私がインターアクト委員会の委員長で、鈴木稔会員がインターアクトクラブの地区委員をしていたこともあり、鈴木さんから韓国研修があるから参加しないかと声を掛けていただきました。その前に何度か韓国には行ったことはありましたが、韓国の高校生との交流や自分の中で一般の韓国観光では絶対に行くことがないであろう板門店に行くという貴重な体験に惹かれて参加しました。板門店は皆様もご存じのとおり韓国と北朝鮮の非武装地帯にある、唯一南と北の対話の場であり停戦協定を結んだ後、共同警備区域に定められた前後左右の距離わずか800mにすぎない狭い空間です。板門店を訪問するにあたっては、『敵の行動によっては危害を受ける又は死亡する可能性があることや事変・事件を予期することは出来ない』という内容の宣言書に署名をした上での見学となりました。現在ロシアとウクライナ戦争が続いており、又ガザ地区ではイスラエルとの紛争が続いています。今は何が起こっても不思議ではない時代です。余談になりますが、2000年に韓国テレビドラマ『愛の不時着』が大ヒットしました。あらすじは韓国の財閥令嬢がパラグライダーを運転中、北朝鮮に不時着し、北朝鮮エリート軍人の協力を得て北朝鮮兵から必死で逃げるといったラブストーリーです。私の妻もどっぷりはまっていました。その時このようなことはドラマの世界とだけ思っていたのですが、もしかするとこんなこともあるのかなとふと後悔してしまいました。

二つ目は2017年にアメリカのアトランタで開催されたアトランタ国際大会に参加したことです。

これも鈴木稔さんからアトランタ国際大会に行かないかと声を掛けていただきました。そこで妻にアトランタ国際大会に参加したいと相談したところ、私も行きたいということになり夫婦で参加

することになりました。2017年、私は60歳で還暦の年、旅行中は色々なハプニングもありましたが、私たち夫婦にとっては思い出に残る旅行となりました。誘ってくれた鈴木さんには感謝します。

アトランタはジョージア州にあり、ニュース専門サイトのCNNの本社やコカ・コーラ発祥の地として知られています。アトランタ以外にもニューヨークやワシントンDC、シカゴ・ナイアガラの滝などスケジュールはハードでしたが、アメリカ中多くの場所を巡ることが出来ました。

これ以外でもロータリークラブに入会したからこそ出来た体験はまだありますが、今日は時間もありませんのでこれで私とRCを終わりにします。ご清聴ありがとうございました。

外部卓話

山本美穂 様

『 未来の夢が描けるように
(こども食堂の今とこれから) 』



紹介

2009年 ベストパートナー介護株式会社設立

職業訓練校 ベストケアスクール開校

公共職業訓練により、介護職員資格、パソコン技能資格などを取得できる講座を現在もやっている

2011年 日立商工会議所女性起業家グループ

みゅーずnet 会長 (6年)

2013年 全国女性起業家大賞特別賞受賞

2015年 おかえり！ごはん食堂プロジェクト実行委員会設立 代表就任

毎週シングル家庭や多子家庭にお弁当や食材の無償配布を行っている

現在 商工会議所女性会副会長3期目を務める

山本美穂様から、こども食堂プロジェクトについての卓話があった。参考までに以下、いばナビ「寂しい食卓から楽しい晩ごはんへ！日立駅前の商店街で始まった「ごはん食堂」から抜粋した。
※内容は2017年8月25日時点のもの

大人も子どもも直面『孤食』という問題
食でつながる、地域コミュニティの創出

「食でつながる、未来を変える絆づくりの居場所」をテーマに2017年7月から実働を開始した「おかえり！ごはん食堂」が注目を集めています。

親の共働きや、母子家庭で母親が夕食の時間に働きにでてしまっているなど、子どもがひとりで食事をとる孤食の状態が慢性化しています。これは子どもに限ったことではなく、高齢者の孤食も大きな社会問題になっています。孤食の結果、極度の偏食や情緒不安定になる子どもは少なくありません。そんな社会問題に一石を投げようと立ち上がったのが、「おかえり！ごはん食堂」実行委員会代表の山本美穂さんら有志の皆さんです。こども食堂というと、行政主体で生活支援を受けている、世帯年収122万円未満の家庭の子どもたちを対象にするものがほとんど。

しかし、山本さんたちはその敷居を広げ、地域コミュニティの創出というさらに大きなテーマを掲げこの運動をスタートさせました。それが孤食に悩む子どもや、高齢者やその介護者、もちろん地域コミュニティになかなか参加できない世帯も含めて、大きな枠組みで晩ごはんを一緒に楽しもうというものでした。

『孤食』を解決すると 地域が潤滑する！

毎月1回、食事だけではなく宿題や遊べる時間も

そこで、山本さんは自身の店である常陸手うち餃子正を会場にし、この「おかえり！ごはん食堂」を2017年7月から始動させました。毎月1回、第3月曜日の16時から19時までの3時間。2階の会議室も開放し、茨城大学や茨城キリスト教大学の学生たちもボランティアとしてかけつけ、食事だけではなく、宿題や子どもたちの遊び相手になってくれるという充実した時間を用意しました。どうしても食材費からメニューが制限されることの多い子ども食堂ですが、山本さんは訪れてくれた人にお腹一杯になって笑顔で帰って欲しいからと、子どもたちの好きなメニューを献立に並べました。参加費も子ども100円、同伴の大人は300円、高齢者は300円。それ以外の大人は500円で参加可能です。

この食堂は孤食問題を解決するだけでなく、育ち盛りの子育て世代の新たなコミュニティの場を商店街に創出するなど、空洞化する市街地問題にも向き合い、解決に取り組みます。また、この活動が継続的に行われることで、地域による子育てが実現し、地域愛の醸成にもつながります。新たな地域の絆を生むことになるのです。

いろんな人が来られて、いろんな人が出会えることが重要

2017年7月17日に第1回目となる「おかえり！ごはん食堂」が開催されました。30名程度の参加を予想していた山本さんの想定を上回る43名の親子が参加。

その中には課題であったシングルマザー世帯の方も参加してくれました。参加者からは「普段、家にいるとついつい怒ってしまうことが多くなるのですが、こういう場に来て、皆で食事をとって、お兄ちゃんやお姉ちゃんたちが一緒に遊んでくれるのは新鮮で子どももとっても楽しがっています」との声も。他にも「日立市には子どもすくすくセンターなど、小さな子どもを育てる親を支援してくれる施設はあるのですが、小学生や中学生の親が集まって息抜きや相談をできる場所がありません。その中でこういった会が月1回でもあるととても嬉しいです」との好意的な意見がほとんどでした。

山本さんも「いろんな人が来られて、いろんな人が出会えることが重要です。民間だからできることとして、誰でも来られるように門戸を開けて、敷居を低くしたいですね」と語ります。



今週の会場の花
“金魚草”

花言葉：おしゃべり

閉会点鐘 鈴木崇久 会長



その他のお知らせ・連絡事項

★★ 行事の申込受付案内 ★★

◆ 日立港 RC 杯第 10 回中学校女子
バスケットボール大会

3月20日(水・祝) 河原子中学校体育館

◆ 観桜会(家族親睦会)

4月4日(木) 場所未定

◆ 観桜会親睦ゴルフコンペ

4月4日(木) 静ヒルズカントリークラブ

◆ 休日親睦ゴルフコンペ

5月5日(日・祝) グランドスラムカントリークラブ

今後のスケジュールのご案内

3月14日(木)例会 12:30~ 美かの
「外部卓話 鈴木重文様」

3月21日(木)例会 12:30~ 美かの
「会員卓話 鈴木稔さん」
「私とRC 今野紀仁さん」

サロン美かの

日本を代表する国際的スターと言えば、古くはミフネ、今はオータニ、ただ長くその座にいるのが本日の主役、ゴジラだ。初代~というらしい~が登場したのは1954年。私も生まれる前だ。

先日、水戸駅前のシネコンでゴジラの新作映画を観た。『ゴジラー1.0』モノクロ版。白黒だ！監督は「3丁目の夕日」の山崎貴。このカラー版は日米で超絶な興行成績を記録している。

このシネコンについて触れると、家から徒歩で2~3分。仕事を終えて夜の回によく行く。ただ深い時間は想像以上に空いている。そしてその日は来た。ある戦争映画で、ついに貸し切りを達成した。独り占めの贅沢感はあるが、誰かが椅子の陰に隠れているのでは？と気が気でない。

ゴジラ白黒版の当日、開映は午後9時半。終映は真夜中少し前。会場は一番大きなスクリーン。やたら広い。今夜も一人かと覚悟していたら…直前にお一方入って来てくれて、安堵。

映画はというと、監督も、主役の神木隆之介らキャスト陣も、初代への強烈なリスペクトが伝わり、感銘を受けた。ぜひおススメしたい作品だ。

ただ…もの心ついてから初めてゴジラ第一作を観た時の圧倒的な怖さ、どこまでも暗くて逃げ場のないような真っ黒な闇、これは全く別物だったと、あらためて感じたことも確かだ。

最初に出会った感動には何も敵わない。それでも新しいモノを創り出してくれるすべての人たちに感謝して、乾杯したくなった。(ささ)

発行：日立港ロータリークラブ(翌例会日)

編集：会報・雑誌委員会

山口憲生 鋤柄純忠 桑名智行

笹尾 光 中野紀子(事務局)

URL: <http://www.hitachi-ko-rc.com>

E-mail: info@hitachi-ko-rc.com